

地区大会ご参加への御礼並びにご報告

ホストクラブ（大阪南ロータリークラブ）

会長 小林二郎



小沢一彦国際ロータリー会長代理をお迎えし、平成30年12月7日、8日の両日に亘った2018-2019年度国際ロータリー第2660地区大会は、国際ロータリー役員・元役員、他地区ガバナー・パストガバナー約60名のご来賓、第2

660地区ロータリアン総計約1,900人にご参加頂き無事終了することが出来ました。ご支援、ご協力賜りました皆様に大会ホストクラブを務めました大阪南ロータリークラブを代表し厚く御礼申し上げます。

ホストクラブとして約2年前より、実行委員会を中心に、参加して頂きました皆さまの心に刻む地区大会を実現すべく、企画、準備して参りましたが、如何でしたでしょうか？ インスピレーションを得て頂けましたでしょうか？

不行き届き縷々あったかと存じますが、お詫び申し上げますと共に、ロータリアンの皆様の寛容なお気持ちでお許し頂きたくお願い申し上げます。

大会初日の会長・幹事懇談会では奨学生から国際理解、平和に資する目的で学ばれているお話を聞かせて頂き、勇気と希望を得ることが出来ました。そして小船井修一パストガバナー(R I D 2 5 0 0 釧路RC)、片山勉直前ガバナー(R I D 2 6 6 0 大阪東RC)の特別講演と対談で、我々がロータリーの変化にどう向き合っていくのかをご教示賜りました。

小沢 RI 会長代理歓迎晩餐会では、450名の皆様にご参加頂きましたが、大阪

南RCならではの食材にこだわったメニューと、世界的に活躍している小松亮太さんのバンドネオンをお楽しみ頂けたかと思っております。

大会二日目では友愛の広場では「インスピレーションに出会おう！」として、地区、各RCから推薦を受けた奉仕団体との交流の場を設けましたが、これを機会に奉仕の輪が広がれば幸いです。

そして、小沢RI会長代理ご臨席のもと、皆様のご協力により本会議も滞りなく終わりました。この本会議では小沢RI会長代理より、ご自身の体験に基づくロータリアンとして示唆に富んだお話しをお聞かせ頂き、素晴らしいインスピレーションを得る事が出来ました。

国谷裕子さんの記念講演では2030年までに達成する持続可能な社会のための開発目標SDGsについて学ばせて頂きました。

短い期間ではありましたが、内容の濃い地区大会となったかと思っております。今回の地区大会に参加した我々ロータリアンは、ロータリーの「超我の奉仕」の精神を再認識し、インスピレーションを得られたと確信しております。

ご承知の通り、2025年には当地区で世界万国博覧会が開催されることになりました。地域の発展と共に、多くのロータリアンが当地を訪れ、更なるインスピレーションの輪が広がる事が期待されます。

共に行動しましょう！

最後になりましたが、国際ロータリー並びに、第2660地区内各クラブのご発展と、ロータリアン並びにそのご家族の皆様方の益々のご健勝ご多幸を祈念申し上げ、地区大会のご報告並びに御礼とさせていただきます。